

浜通りから雪の会津に避難して事業継続 ～『磐梯町更科仮設工場』～

【 福島県磐梯町大字更科字六郎原地区 】

名 称 : 磐梯町更科仮設工場
所 在 地 : 福島県耶麻郡磐梯町大字更科字六郎原6843番地128
種 別 : 仮設工場
延床面積 : 489㎡
入 居 者 : 製造業
区 画 数 : 1区画
建物構造 : 軽量鉄骨造1階建て
事業開始 : 平成23年7月1日
完 成 : 平成24年2月27日
供用開始 : 平成24年2月29日

福島県磐梯町は、福島第一原子力発電所事故直後から、避難を余儀なくされた被災事業者に対する支援を表明していた。

磐梯町は、従業員の離散や物流の停滞、風評被害等による業績悪化を懸念し、工場移転を検討している緊急時避難準備区域に立地する事業者を支援する一環として、中小機構に仮設工場の整備を要望した。また、同町は移転に伴う従業員用住居の提供も行っている。

入居事業者は、「震災前と比べ売上は落ちたものの、風評被害の影響を抑えられたことでダメージが少なくて済んだ。今後はこの地でさらに飛躍したい」と語っている。

また、この入居事業者は、従業員の一部を新規に現地採用して地域への恩返しを行っている。

